

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1330
施設名	新田おひさま保育園
施設所在地	江戸川区西葛西8-15-6 新田住宅1階
法人名	社会福祉法人えどがわ

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

音

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

日中の活動の中で、リズム遊びを行っていくうちに、リズムに合わせて身体を動かす楽しさを感じたり、音の強弱にも気がつく姿が見られるようになった。

遊びの中で自分たちで音を見つけたり、身近にあるものを楽器に見立てて遊ぶ姿があったり、当園の周りの自然に目を向け、虫の声や風の音、鳥の鳴き声などにも興味をもって過ごしていることから、子ども達の自己表現の幅を広げようとテーマを設定した。

## 2. 活動スケジュール

- ・身体能力やリズム感を育めるよう、リズム遊びを行う。(通年)
- ・楽器の音色を聞き比べたり、身近な音を探し、楽器や音に興味を持つ。(9~10月)
- ・大きくなった会(発表会)や保護者会での合奏、ハンドベル披露。
- ・プロの音楽家を招いての音楽鑑賞(1月)

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

### 【環境設定】

4歳5歳児での合同活動にし、子ども達の発見やアイデアを共有する時間をこまめに設定することで、気付きの幅が広がるようにした。子どもが自由に楽器遊びが出来る環境を整え、興味関心や探求心を引き出した。また、大きくなった会(発表会)や、保護者会などで発表する場を作り、目標をもって取り組めるようにした。プロの音楽家を招いての音楽鑑賞の機会を設けることで、様々な音楽ジャンルを感じたり、新たな楽器との出会いの場とした。

### 【準備物】

ピアノ、タンバリン、ハンドベル、マラカス、鈴、カスタネット、ウッドブロック、トライアングル、小太鼓、大太鼓、シンバル、鉄琴、鍵盤ハーモニカ

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

- ・クラス、又は月に1回4.5歳合同で身体全体を使って強弱をつけた運動を行い、身体能力やリズム感を育めるよう、リズム遊びを行う。(通年)
- ・園にある各楽器の音色を聞き、楽器の種類を知る。(9月)
- ・様々な種類の楽器の音に合わせて動いてみる。(9月)
- ・音探し(園内で自ら触れたり動かして聞こえる音・自然に聞こえてくる音)  
4, 5歳で発表し合う(10月)
- ・5歳児:大きくなった会(発表会)で合奏とハンドベルの発表(12月)
- ・音楽家を招いての音楽鑑賞(1月)
- ・4歳児:リズムゲーム(音符や休符の長さ、強弱への気が付き)
- ・4歳児:保護者会で合奏を披露(2月)

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- (活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)
- ・楽器の音に合わせて全身を使って表現することを楽しんでいた。
  - ・園にある楽器の音の違いを楽しむ中で、自分たちで身近にある音に耳を傾けたり、楽器に見立てて音を出すことを楽しんでいた。
  - ・子ども達の中での発見を保育者へ共有があった際には大いに受け止め、他児にも共有できるような時間を設けたり、みんなで考えられるような場面を設けた。
  - ・音探しに出かけた際は葉っぱを手でちぎってみたり、足で踏んでみたりすることを楽しんでいた。



## 5. 振り返り

### <振り返りによって得た先生の気づき>

---

- ・楽器遊びを通して出来なかったことが出来るようになる習得感を喜び、自信にも繋がっていった。
- ・年齢関係なく「音」は楽しむことが出来る。
- ・合奏を行うにあたり、パート内や全体で合わせようとする協調性や一体感を学んだり感じたりするきっかけになった。
- ・実際に楽器に触れ表現する楽しさを知ることが出来た為、披露する場を作り自信や達成感に繋がられた。
- ・笑顔で参加することが出来、様々な音を見つけ楽器だけでなく、物、身体でも表現できる楽しさを知り、自己表現を楽しむことが出来た。
- ・プロの方から手作り楽器を見せてもらうことで、自分達でも作ってみたいという期待感や、どうやって？という思考力の向上が見られた。
- ・どんな音がするのかと実際に触ってみたり、耳を当ててみたり体感する姿があった。
- ・実際に楽器に触れる事で様々な楽器に興味を持つ姿があった。
- ・様々な楽器に触れる中で音の鳴らし方、聞こえ方を知り、パートごとに聞き合うことで音の鳴らし方を工夫する姿が見られた。
- ・もともと音に興味があり、音楽に合わせて身体を動かす事を楽しんでいた。リズム遊びを始めると、ピアノに興味を持ち始めた為、様々な楽器に触れられる時間を設けられるようにしていった。
- ・園内、園外で音を探すと子どもの気付きに驚かされる事がたくさんあり、子どもの気付きから、興味・関心が変わり、実際に体験出来る取り組みが行えてよかった。
- ・取り組みが初めてだった為、突発的な活動もあった。もっと年間を通して計画を練って取り組めていたらよかったかなと反省があげられた。
- ・今回は、音というテーマで今年4、5歳が取り組んだが、これで終わりではなく続けていけると良いと思う。